

ふくしのまち

社協だより

ふれあいネットワーク

No.46 6/15

社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会(社協)

主な内容

- 会員加入のお願い
- 事業内容のお知らせ



5月8日(土)に第12回子どもフェスティバルが太田ヶ谷農村広場を会場に開かれました。当日設置した車いすスラローム、リフト付きバス「ハッピーキャリア」をはじめ、5つの福祉コーナーには元気な子どもたちが集まりました。写真は、人気の高かった車いすスラローム体験の一コマです。



ふ



く



し



の



ま



ち



(指文字)

(点字凸面)

あなたと わたしが担う 「福祉のまち… つるがしま」

〓 会員加入促進 〓

近年の科学技術の進歩、情報化社会の進展、自由時間の増大及び高齢化社会への移行等の社会情勢の変化から、市民の関心は身近な生活や文化だけでなく、常に新たな知識や技術を学ぶことにより、毎日の生きがいを見いだし、心豊かに過ごすことを志向する人々が増えています。

また、「いつ」「どこで」、「誰もが」交通事故や労働災害に巻き込まれて障害者になっても不思議ではない状況でもあります。

これらに対して、改めて私達自身の豊かさを問い直してみると、一人ひとりが豊かさを実感でき、その豊かさを社会全体で共有できるようなシステムを作ることが、21世紀に向かつての課題でもあります。

まずは、その豊かさを求めて、「参加・参画」することが「福祉のまち…つるがしま」の実現に向けての出発点ではないでしょうか。

〓 あなたも会員 (個人・団体・賛助) わたしも会員 〓

◇ 福祉活動の出発

会員加入の手続きは、各自治会より選出されている福祉委員から自治会班長さんを通してお願いしていますので、伺ったときには加入の手続きをお願いします。なお自治会組織がない地域や自治会に加入されていない人でも直接社協事務所（旧役場庁舎）で加入できますので、ぜひご加入ください。

年会費

- 個人会員 1口 500円
- 団体会員 1口 1千円
- 賛助会員 1口 1万円

◇ 賛助(法人)会員の力を

「福祉のまちづくり」を推進するには、住民・企業等このまちに住むすべての方々の協力が必要です。地域をささえる一員として、ご協力をお願いします。

◇ 皆さんの会費は

地域の社会福祉向上のための事業に使われます。

7月1日から社協の会員加入促進月間が始まります。

平成4年度は、次の実績がありました。

◎市全世帯 (平成4年7月1日現在) =21,268世帯			
	件	口	円
個人会員	8,765	10,218	5,109,000
団体会員	21	30	30,000
賛助会員	104	118	1,180,000
計	8,890	10,366	6,319,000

口数では、初の10,000口を達成することができました。次の目標は、20,000口をめざして会員の加入にご協力ください。会費の使われかたについては、平成5年度の予算・事業を紹介させていただきます。

平成5年度予算
総額3千907万1千円

◇ 真の福祉を求めて

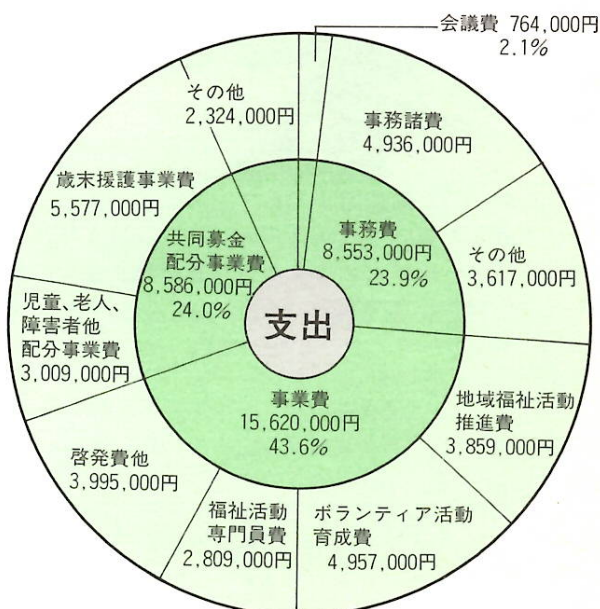
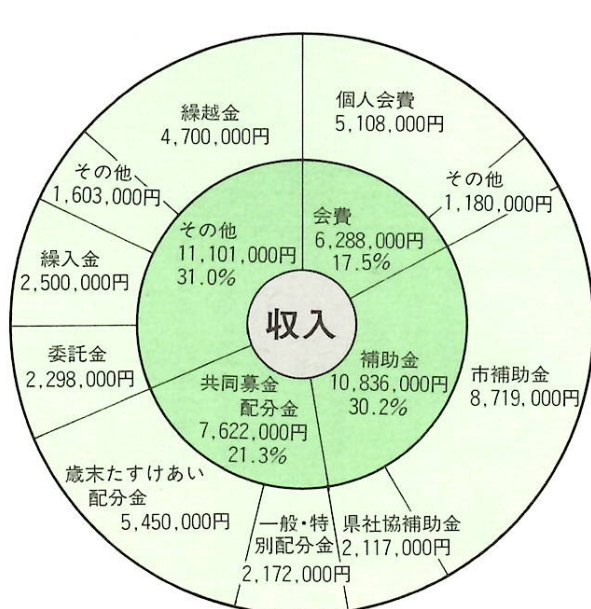
〓 広げよう

会員拡大・ボラ ンティアの輪 〓

第19回評議員会(3月27日開催)で、平成5年度社協予算が議決され、一般会計3千584万7千円、心配ごと相談所特別会計117万円、助け合い資金特別会計205万4千円で総額3千907万1千円となります。今回は主な予算と事業をお知らせします。

平成5年度 社会福祉協議会一般会計予算

収入・支出とも総額 39,071,000円



社会福祉協議会の主要事業を紹介します

福祉のまち実現に向けた10の事業

1 組織活動の強化

- 7月の会員拡大の強化と推進
- ひとり暮らし老人会活動援助
- ボランティアセンターの充実
- 心配ごと相談所活動の充実
- 理事会活動の充実

2 啓発・啓蒙、福祉教育の推進

- 福祉資金推進部会活動の推進
- 生活福祉資金、助け合い資金の充実
- ボランティア組織化の援助
- 職員資質向上、事務の合理化
- その他、社会福祉協議会活動の充実

3 ニーズにもとづく活動の強化

- ニーズにもとづく情報交換会の開催と活動の展開
- 要援護者の実態把握とニーズ調査
- 「福祉カード」による要援護者のニーズの掘り起こし

4 児童福祉活動の推進

- 自治会管理の児童遊園地遊具の修繕
- 子どもフェスティバル参加
- 養護施設入所児の「ふれあい里親運動」の推進

5 老人福祉活動の推進

- ひとり暮らし老人対象の「近隣助け合い活動見守りチームづくり」の推進
- 単身老人、老人世帯の交流をはかるための会食会の開催

6 障害者福祉活動の推進

- 金婚夫婦の顕彰及び祝品贈呈
- 「第5回福祉まつり」の開催
- 「肢体不自由者のためのハッピーキャリア運行委員会」の援助

7 低所得者世帯への援護活動

- 生活福祉資金の貸し付け
- 生活つなぎ資金としての「助け合い資金」の貸し付け
- 歳末たすけあい配分金による見舞金の支給

8 ボランティアの育成・活動の援助（マンパワーの養成）

- 福祉資金推進部会、生活福祉資金貸付調査委員会、助け合い資金運営委員会の充実
- ボランティアスクールの開催
- 特別養護老人ホーム「清光苑」での高校生ワークキャンプの実施

9 心配ごと相談活動の推進

- 福祉資金推進部会、生活福祉資金貸付調査委員会、助け合い資金運営委員会の開催
- 毎週水曜日に心配ごと相談所の開催
- 心配ごと相談所運営委員会の開催

10 自主財源の確保

- 7月を会員加入促進月間とし、会員の増強をはかる
- 共同募金配分金及び歳末たすけあい配分金増額のための募金活動の展開

ボランティア情報

手話講習会（入門編） 受講生募集

耳の不自由な人たちのコミュニケーションをはかり、福祉向上のために「手話」を学んでみませんか。

対象及び定員 市内在住在勤者 20人
日時 7月14日より原則として毎週水曜日（全17回）19時～21時（日程等一部変更あり）

会場 社会福祉協議会会議室

受講料 テキスト代 1,000円

その他 保育あり（3歳以上就学前まで）

申込先 7月2日（金）までに社協事務局へ

集まれ！元気な高校生

一高校生ワークキャンプ参加者募集一

今年はいつもと違った夏休みにしたいと思っている人、ボランティア活動に興味のある人、高校生ワークキャンプに参加して、3泊4日の施設体験をしてみませんか。

日程 【1班】7月28日（水）～31日（土）

【2班】8月4日（水）～7日（土）

※事前説明会 7月18日（日）

会場 特別養護老人ホーム「清光苑」（鶴ヶ島市三ツ木855-1）

対象者 市内在住・在学の高校生を優先

定員及び参加費 各班10名 無料

申込・問合先 社協事務局まで

「おもちゃ図書館」で楽しく

大橋児童館には子どもたちの輝く瞳と、こぼれそうな笑顔がいっぱい。5月14日（金）「おもちゃ図書館」がオープンしました。

「おもちゃ図書館」は、ハンディキャップを持つ子どもたちが、おもちゃや人々との出会いの中で豊かな遊びの世界を育くめるようにとの願いからはじまり、今全国に広がっています。

「まだ月1回（第2金曜）だけの開設ですが、障害を持つ子も持たない子もだれでも遊べます。もちろん、もと子どもだった人も大歓迎」と話すのは児童館の加藤さん。

ぬくもりの伝わるおもちゃたちのふれあいの向こうに、大きな世界が広がっていくようです。

ボランティア活動に 参加しませんか

ボランティア活動はむずかしいと考えていませんか。自分の持っている技術をほんのちょっと高齢者や障害者の人達のために提供してみませんか。それだけで立派なボランティア活動になります。

主な活動内容は、次のとおりです。

- 簡単な日曜大工や電気工事
- 家庭の介護疲れの方へマッサージサービス
- 編み物・洋裁・小物づくり
- 植木などの手入れ

ほかにもいろいろな活動があります。

詳しいことは、社協事務所内のボランティアセンターへお問い合わせください。

☎ 鶴ヶ島市ボランティアセンター
86-5739（社協事務所内）

おしらせコーナー

社会福祉協議会
☎ 5739

金婚夫婦該当者は

お申し出を

社協では、金婚(結婚五十周年)夫婦の方々を、敬老会席上で表彰します。次に該当するご夫婦は、戸籍などを確認のうえ、事務局までお申し出ください。

◆婚姻年月日が昭和17年9月16日から昭和18年9月15日までのご夫婦

◆鶴ヶ島市の住民となった日が平成4年9月15日以前のご夫婦(表彰日現在、市内在住期間が1年以上)

◆申出期限 7月5日(月)

なお、すでに受賞されている方は対象になりません。

チャリテイバザーで

大きな成果

5月30日、手をつなぐ親の会主催の第11回チャリテイバザーでは、寄せられた皆さまの善意で373,000円の収益金となりました。ご協力を感謝します。

心配ごと相談所

困りごと、悩みごとよろず相談承ります。

お気軽にご相談ください。

◆6月16・23・30日

◆7月7・14・21・28日

あしなが奨学生募集

―病氣・災害遭児の育英制度―

あしなが育英会は、保護者などが病氣または災害(道路上の交通事故を除く)などで死亡したり、またはそれが原因で著しい後遺障害のため働けなくなった家庭のお子さんなどに奨学金を貸与して進学の手助けを行います。

奨学金貸与

奨学金の種類		貸与月額
高等学校および 高等専門学校	国公立	25,000円
	私立	30,000円
大学・短大	一般	40,000円
	特別	50,000円
専修・各種学校	一律	40,000円
大学院	一律	80,000円

返還方法 奨学金貸与終了後6ヵ月を経てから20年以内の割賦返還

問合先 あしなが育英会

☎ 03-3221-0888

あたたかい善意ありがとうございました (2月～5月分) (敬称略)



リサイクル運動で車いす寄贈

5月10日富士見地内で商店経営の真仁田清さんと地元自治会及び子供会の皆さんが、リサイクル運動で集めたアルミ缶で車いす1台を購入し、社会福祉協議会に寄付されました。真仁田さんらの話では、「アルミ缶を集めて車いすを送ろう」と市民に呼びかけ、4月28日回収運動を行ったのだそうです。

(写真は市長室にて)

○埼玉県書店商業組合鶴ヶ島支部 10万円 ○パイオニア総合研究所新築工事鹿島建設協力会社職長会 30万円 ○梶ヶ谷允子と青空会 5万2千円 ○星野トヨ 20万円 ○西入間遊技業防犯協力会 40万円 ○石川二郎 1万円 ○山田自治会婦人部 1万円 ○渡辺清 1万円 ○和田美代子 紙オムツ20枚、尿取りパット 20枚 ○大野ハツ子 エアーマット1台 ○'92虹の祭典さいたまコープ坂戸会場実行委員会 2万円 ○'92虹の祭典さいたまコープ実行委員会 1万5千円 ○ファミリーマート高沢鶴ヶ島店 4千924円 ○本馬恵二 9千667円 ○五味ヶ谷自治会第1班有志一同 9万円 ○中野久世 エアーマット1台、ポータブルトイレ1台、紙オムツ多数 ○鶴ヶ島市東地区民生委員児童委員協議会・鶴ヶ島市西地区民生委員児童委員協議会 切手327枚(書き損じハガキ交換) ○坂戸鶴ヶ島医師会立看護専門学校学生一同 電気掃除機 ○関口京子 1万2千円 ○東公民館高齢者学級 7千719円 ○鶴ヶ島社交ダンスクラブさつき会 2万円 ○鶴ヶ島社交ダンスクラブ日曜会 1万円 ○日高市民生委員児童委員協議会 5千円 ○小川信用金庫一本松支店(10周年記念) 10万円 ○全国軍人軍属恩給資格者連盟鶴ヶ島支部 5万7千772円 ○鶴ヶ島ダンスクラブ 5万円 ○彭素珍 3万円 ○明治神宮崇敬会坂戸・鶴ヶ島支部化粧石鹸、洗濯石鹸各20箱 ○キングショップ誠屋・富士見自治会 車いす1台 ○関恵美 1万円 ○炎の会・ねん土の会 1万円(桜まつりフリーマーケット収益より) ○匿名 6件 13万9千円、布オムツ20枚 □指定預託=○東公民館まつり実行委員会より「ふれあいの里・どんぐりをつくる会」建設資金として 4千990円 ※寄せられた金品は、次のとおり活用しました。一般払い出し=○ボランティアグループ助成金 9グループへ45万円 ○特別養護老人ホーム「清光苑」へ電気掃除機 ○緊急払い出しとして4件

編集室

職員紹介(4月1日付人事異動)

事務局長

新任 森田彦二

前任 梶田光明(公民館へ)

事務局次長

新任 殿塚 渉(市出向)

係長

新任 福島義博(市出向)

今後もしよろしく願います。社協だより「ふくしのまち」は、今回からA4版・2色刷で発行します。「見やすく」・「読みやすく」・「分かりやすく」をモットーに、職員全員が記者の立場になって紙面づくりに努め、より親しまれ、愛される「社協」を目指して、皆様にお届けします。(と)



この社協だよりは再生紙を使用しています